

子どもセンターばあたんじょう祭 26th 実施報告

～消えた副委員長と残された謎～

【実施日時】：2025年5月5日（月・祝）午前10時～午後3時

【来場人数】：980名（ボランティア等53名含む）

【出店内容】

- ・子ども委員会…きもだめし・スタンプラリー・謎解き（せとる・全館）
- ・ステージ発表…ミュージックベル・歌・弾き語り・バンド演奏、エンディング（ろふと）
- ・南第一地区民生児童委員協議会&市原さん（工作）…うぐいす笛・ふしぎスコープ・ペンシルバルーン（あとりえ）
- ・ジェイドプロジェクト…環境カードゲーム（ちゃっと・ピアノ側）
- ・環境共生課…まちだいきものかるた（ちゃっと・乳幼児コーナー）
- ・子ども総務課…コドマチ条例コーナー・缶バッジづくり（すたじお）
- ・ばあんの会…（模擬店）やきとり・揚げ物・わたあめ・わたあめ・飲み物（玄関前）
- ・原町内会…（模擬店）焼きそば・鯛焼き（玄関前）
- ・東京土建町田南分会…（模擬店・テント設営）フランクフルト・くじ引き・糸ひき飴（玄関前）
- ・東京土建町田南分会…木っ端トイ工作（むつみ公園）
- ・青少年健全育成地区委員会南ブロック…輪投げ（むつみ公園）
- ・町田サポーターズ…自転車整理・横断歩道の安全管理

<様子・ふりかえり>

今年はゴールデンウィークの後半、最終日ではなかったため、来館者は少な目になるのではないかと危惧していたが、朝早くから子どもたちが詰めかけ、どのコーナーもとても賑やかだった。とくに子ども委員会の「きもだめし」は終始行列ができていました。今回のコンセプトは、祭りの最初に行方不明の副委員長をみんなで探しながら、新委員長と子ども委員が力を合わせてお祭りを成功させるというもので、エンディングでは旧委員長と副委員長が自分たちがいなくても、子ども委員みんなの協力が堅固なものになり、今後のばあんでの活躍が約束されました。

各コーナーの様子は、昨年度のコドマチフェスティバルの名残もあり、ばあんオリジナルデザインの缶バッジを作成し、嬉しそうに見せてくれる子の姿も見られました。「環境カードゲーム」や「まちだいきものかるた」など、いつもと違う遊びのコーナーにも興味津々で取り組めていました。晴天に恵まれ、「わなげコーナー」や「木っ端トイ工作コーナー」にも多くの子どもたちが詰めかけて、むつみ児童公園もとてもにぎやかでした。

毎回模擬店には地域の方々の協力で、たくさんのおいしいものが並び、各店舗の方々の工夫もあり、通常よりも長い時間お買い物を楽しむことができ、子どもたちは大満足の様子でした。5月でも気温が高かったため、子ども委員会（KPC）が提供した飲み物も好評でした。自転車置き場については常にいっぱい、今後にもむけ検討が必要です。